

令和6年度 5月定例会会議録

- ◎招集年月日 令和6年5月24日（金）
◎開催日時 令和6年5月30日（木） 午後3時00分～午後4時03分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、黒河内教育委員、宮坂教育委員
◎欠席委員 なし
◎出席職員 三澤教育次長、唐澤学校教育課長、北林子ども相談室長、矢澤生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・5月20日夕刻からの教育長退任式、就任式にご参加いただき、その後、急遽設定させていただいた臨時教育委員会にもご参加していただいた。
- ・5月25日に第30回進徳館の日があり、坂本天山先生、中村元恒・元起先生、伊澤修二先生のご後裔の皆様方をお迎えし、進徳館、高遠閣で行われ、高遠中の子どもたちの野点があり、とても美味しくいただいた。
- ・高遠中学校の校長先生は「ボランティア活動を通して育つ生徒たち」と題しての基調講和を行った。高遠高校生による食を通して地域活性化に臨むと題しての学習発表、伊那文化会館の木内真由美先生から生誕150年池上秀畝と題しての講演があり、有意義な日だった。
- ・高遠中学校生徒の学び、観桜期の駐車場を開くときの接待、おもてなしの活動について、自分たちで目標を定めて、企画して、そして実行して、そして自分に帰ってくる、相手にも帰っていく一連の学習があり、高遠で大事にしてきた高遠の学、進徳館の学びの姿から実学に続くところであると感じた。
- ・3月の総合教育会議のときに歴史博物館、美術館で見た秀畝のスケッチブックは緻密で完成されていると感じたところであるが、講演いただいた木内先生の話によると、人に見せるために帰ってきてから仕上げをして整えており、皆さんに紹介する、人に見せるための画帳であるとのこと合点がいった。
- ・進徳館の日は今回30回ということで、これからの30回に向けて開催の趣旨を忘れてはいけない、何のためにこの進徳館の日をやっているのか。そしてこの日を形骸化して、儀式としての進徳館の日にしていってはいけないなということを思いつつ、帰路に立った。

3 委員の一言 教育長

- ・最近、子どもたち、大人もそうであるが、「知れてよかった」と言うようになった。「知れて良かった」は、「ら」抜き言葉ではなく、「知ることができてよかった」と思っているが、最近テロップでも「知れてよかった」と出るようになった。若い人たちの間でもそれが通常になってきており「知れて」というのはもう普通の日本語になっているようである。
- ・例えば鼻濁音の「が」について、歌手の中にも鼻濁音でなく濁音で「が」をいう方もいる。
- ・私達の世代は「そういう発音ではない。」と思うところが、若者から広まって一般化して通常になってきている。おかしいと思うところがあるが、そうではなく受け入れるということも大事なことであり、文化はそれが生きていくということだろうと思った。
- ・そこには必ず不動のものもあるはずで、不動のものを失わないようにしていく必要があると思いながら、「知れてよかった」という言葉と鼻濁音の話をさせていただいた。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・5月27日に東京藝術大学と新宿区へ、今年の伊澤修二記念音楽祭の打ち合わせと表敬訪問に伺った。どちらも本当に温かく迎えていただき、大事にしてくださっていると思った。
- ・東京藝術大学の伊澤修二先生の胸像は工事のテント幕で囲まれていたため隙間から撮った写真となっているが、この場所に移転した記念に植えたタカトオコヒガンザクラは顔を覆いつくすぐらい大きくなり、桜はきっと見事だろうと思った。
- ・区役所では教育委員会が伊那の食材を大事にくださり、伊那の食材を使った給食の献立や、伊那市の場所や森、伊那西小の森での活動等を紹介いただいた。

第2 議案

- (1) 伊那市教育支援委員の委嘱について
 - ・子ども相談室長から資料に基づき説明
 - ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。
- (2) 伊那市立図書館協議会委員の委嘱について
 - ・生涯学習課長から資料に基づき説明
 - ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。

第3 報告事項

- (1) 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
 - ・学校教育課長から資料に基づき説明
 - ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。
- (2) 教育委員会推薦等による各種委員等について
 - ・学校教育課長から資料に基づき説明
 - ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。

第4 報告事項

- (1) 人権同和教育事業について
 - ・社会教育指導員から資料に基づき説明
 - ・教育長職務代理者から「『あけぼの』は個人でも購入できるか。」との質問があり、社会教育指導員から「事務局へ連絡いただければ、購入できる。」旨の回答があった。
- (2) 市誌編さん事業の進捗状況について
(質問・意見なし)
- (3) 来月以降の文化施設の行事日程について
 - ・生涯学習課長から資料に基づき説明
 - ・教育長職務代理者から「特別展は美術館と歴史博物館と考えてよいか。全体で時系列に各館の内容を見られるとわかりやすい。」との意見があり、生涯学習課長から「特別展の表示は次回から考えたい。」旨の回答があった。
- (4) 共催・後援について
 - ・学校教育課長から資料に基づき説明
 - (質問・意見なし)

5 その他

(1) 今後の主な日程について

(2) 来月以降の主な行事予定について

- ・三澤教育次長から(1)から(2)まで、資料に基づき説明
- ・上伊那市町村教委連研修総会について、学校教育課等から資料に基づき説明。当日の詳細の日程については、後日、事務局から案内することとした。

6 閉 会